

第 34 回オール九州コンテスト規約

日 時 平成 25 年 11 月 22 日 (金) 21:00~23 日 (土/祝) 15:00

参加資格 日本国内のアマチュア局

- ・九州（沖縄県を含む）で運用する局（以下「管内局」という）
- ・九州（沖縄県を含む）以外で運用する局（以下「管外局」という）

使用周波数帯 1.9MHz 帯~1200MHz 帯のアマチュアバンドとし、JARL 主催コンテスト使用周波数帯とする。ただし 3.8/10/18/24MHz 帯は除く

【参加部門及び種目】

■ 電信電話部門

種 目	コードナンバー		
	管内局	管外局	
個人局	3.5MHz バンド	KF 3.5	XF 3.5
個人局	7MHz バンド	KF 7	XF 7
個人局	14 MHz バンド	KF 14	XF 14
個人局	21 MHz バンド	KF 21	XF 21
個人局	28 MHz バンド	KF 28	XF 28
個人局	50 MHz バンド	KF 50	XF 50
個人局	144MHz バンド	KF 144	XF 144
個人局	430MHz バンド	KF 430	XF 430
個人局	1200MHz バンド	KF 1200	XF 1200
個人局	マルチバンド	KF M	XF M
社団局	マルチバンド	KF S	XF S

■ 電信部門

種 目	コードナンバー		
	管内局	管外局	
個人局	1.9MHz バンド	KC 1.9	XC 1.9
個人局	3.5MHz バンド	KC 3.5	XC 3.5
個人局	7MHz バンド	KC 7	XC 7
個人局	14 MHz バンド	KC 14	XC 14
個人局	21 MHz バンド	KC 21	XC 21
個人局	28 MHz バンド	KC 28	XC 28
個人局	50 MHz バンド	KC 50	XC 50
個人局	144MHz バンド	KC 144	XC 144
個人局	430MHz バンド	KC 430	XC 430
個人局	1200MHz バンド	KC 1200	XC 1200
個人局	マルチバンド	KC M	XC M

JARL 主催コンテスト使用周波数

詳細については JARL 本部の Web サイトをご覧ください。

※ 1200MHz 帯以外の周波数帯については総務省告示の「アマチュア業務に使用する電波の形式及び周波数の使用区分」によるものとする。

周波数帯	電信(CW)	電話(AM/SSB)	電話(FM)
3.5MHz 帯	3.510~3.525	3.530~3.565	—
7MHz 帯	7.010~7.030	7.060~7.140	—
14MHz 帯	14.050~14.080	14.250~14.300	—
21MHz 帯	21.050~21.080	21.350~21.450	—
28MHz 帯	28.050~28.080	28.600~28.850	29.200 ~ 29.300
50MHz 帯	50.250~50.300	50.300~51.000	51.000 ~ 52.000
144MHz 帯	144.050~144.090	144.250~144.500	144.750~145.600
430MHz 帯	430.050~430.090	430.250~430.700	432.100~434.000
1200MHz 帯以上	現在のところ決めていません バンドプランに従って運用してください		

※ 昨年 から 50MHz の CW 及び AM/SSB の周波数が変更になりました。

呼出し 電話：「CQ コンテスト」または 「CQ九州コンテスト」

電信：「CQ TEST」または「CQ 6 TEST」

コンテストナンバー 管内局：RS (T) + 市郡区ナンバー

管外局：RS (T) + 都府県支庁ナンバー

禁止事項 ○クロスバンドによる交信

○コンテスト中の運用場所の変更

○個人局の同一または異なるバンドにおける2波以上の電波の同時発射

○社団局の同一バンドにおける2波以上の電波の同時発射

○社団局の複数地点からの運用

○レピータによる交信

得点 コンテストナンバー交換が完全な交信を1点とする。ただし、**管外局の得点対象は九州管内局との交信に限る。**

(注) 同一バンドでの重複交信は1交信を除き、電波形式が異なっても得点としない。

マルチプレイヤー 管内局：完全な交信をした局で、管内の異なる市郡区、管外の都府県支庁の数

管外局：完全な交信をした局で、管内の異なる市郡区の数

総得点 シングルバンド：当該バンドにおける得点の和×当該バンドで得たマルチプレイヤーの和

マルチバンド：各バンドにおける得点の和×各バンドで得たマルチプレイヤーの和

書類提出 電子ログ：形式はJARL主催コンテストの電子ログと同様とする。

(なお、エクセル・ワード等のログ・サマリーシートは受け付けない。)

(電子ログ作成方法は電子ログサマリー作成ページ

<http://contest.jarl.org/summarymaker.htm> 参照)

・紙ログ：JARL 制定または同形式のログシート、サマリーシート (A4サイズ) とする。

また、QSO 数が 50 局以上ある場合は、重複交信局、マルチプレイヤーを確認した資料 (チェックリスト) を必ず提出すること。

・社団局はコンテスト中に運用した者のコールサイン (氏名)、無線従事者の資格を電子ログの場合はサマリーシートの該当欄に、紙ログの場合は意見欄に記入すること。

・提出書類は1部門のみとする。

・整理の煩雑さを避けるため **できるだけ電子ログで提出してください。**

締切 平成 25 年 12 月 18 日 (必着)

提出先 電子ログ：[sagakenアットマーク\(@に変換\).jarl.com](mailto:sagakenアットマーク(@に変換).jarl.com) (100KB 以下)

メールの件名は自局のコールサインを半角で記入する。

コンテスト結果は佐賀県支部 HP (<http://www.jarl.com/saga/>) 等を参照

紙ログ：〒848-0022 佐賀県伊万里市大坪町乙 165-101

日本アマチュア無線連盟 (JARL) 佐賀県支部 近藤大輔

封筒の裏面には自局の住所、氏名、コールサインを明記のこと。

コンテスト結果希望者は上記宛に 90 円切手貼付の SASE を同封すること。

賞 各種目の書類提出局には、その局数に応じて次の順位の局に賞状を贈呈する。ただし、入賞は JARL 会員のみ。

参加局数 10 局以下：1 位のみ。 11 局～20 局：2 位まで。 21 局～30 局：3 位まで。
31 局以上：5 位まで。

失格 ○同一バンドにおいて、重複する交信局数がログシートに記載されている交信局数の 2%を超え、かつ、その交信局を得点としている場合
○ログシートに記載されている交信またはコールサインが明らかに虚偽を認められるとき
○この規約の事項に違反した場合

管内登録クラブ 管内局として参加したその構成員（個人局、社団局登録クラブ 1 局）が取得した得点の和をクラブごと上位 3 位まで表彰する。なお、サマリーシートに登録クラブ番号が記載されていない場合は計上しない。

結果 ○JARL NEWS ○九州地方本部 HP (<http://www.jarl.com/kyushu/>)

○佐賀県支部 HP (<http://www.jarl.com/saga/>) で発表

担当 佐賀県支部コンテスト委員会